



第 7 号

# シルバー今治

題字 武田正春

<発行>

公益社団法人 今治市シルバー人材センター

所在地 〒794-0033 今治市東門町五丁目 840 番 4

TEL 0898 - 22 - 2003

FAX 0898 - 31 - 3601

URL <http://imabari-silver.jp/>

Eメール [imabari.sjc@fancy.ocn.ne.jp](mailto:imabari.sjc@fancy.ocn.ne.jp)



## 今治港より

写真 井出 祥治



理事長あいさつ

理事長 大沢 英之

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様並びにご家族の皆様には、お揃いでお健やかに新年を迎えられたことを心からお喜び申し上げます。

日頃から、シルバー事業に、深いご理解とご協力を賜っておりますことに対しまして厚くお礼申し上げます。

昨年は、長い間デフレで苦しんでいた我が国経済が復調してきた年でありました。また、東京オリンピック招致の成功は、大きな朗報であり、景気の継続・拡大に寄与することが期待されます。私どもの地方都市では、景気回復の実感がまだありませんが、造船業などは円安の進行で好影響が出ているようです。

さて、今年は干支で言うところの甲午（きのうま）の年で、変乱の多い年といわれております。そのことを明示するように、4月には消費税が5%から8%に上がります。このほか、過去の物価下落を反映した年金の減額、年金保険料などの引き上げが実施されるなど、家計への負担増が押し寄せそうです。一方で、良い兆しもあります。本市が持つポテンシャルを高めると期待されている「瀬戸内しまのわ 2014」が愛媛県、広島県の共催で開催されます。今治市の各地がその主会場になっているほか、関連イベントとして瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会が史上空前の規模で開催されることになっております。本市は、これら交流人口の増加によって大いに活性化することが期待されます。

私たちシルバー会員も市民力を構成する一員として、こういった事業にもいろいろな形で参画し、地域の発展に寄与していくことが求められております。

本年も、会員の皆様とともに、「自主・自立、共働・共助」という基本理念の下、地域に根ざしたシルバー事業の展開を図って参る所存でございますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、会員の皆様とセンターにとりまして希望に満ちた明るい良い年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶いたします。

# 活動報告

## ～ 私たちの活躍の場 ～

### 「サロン おおきくなあれ」

にここ広場「おおきくなあれ」を、分かち合い就業により交代となった、女性部会の委員を中心としたスタッフが、自主的な活動として、「サロン おおきくなあれ」を立ち上げ、毎月1回物づくりサロンを開催しています。

参加者は「おおきくなあれ」を利用する若いお母さんやシルバーの会員（新旧おおきくなあれのスタッフ）です。  
今までに、タオルスリッパ、布ぞうり、どんぐりストラップ、Tシャツアップリケ、通園バック、クリスマスリース、しめ縄等をつくり、好評を得ました。

今後は、子育て支援に興味のある会員はもちろんのこと、地域の高齢者等や若いお母さんが気軽に立ち寄って物づくりをしたり、お話ができる楽しい場所にしていく予定です。



### 「鹿の子池公園・市制50年記念公園」

今治市内にはたくさんさんの公園がありますが、シルバー人材センターでは公園内の除草清掃の仕事を請け負っています。鹿の子池公園と市制50年記念公園（市民の森）も、そのひとつです。

鹿の子池公園は7人、市制50年記念公園（市民の森・フラワーパーク）は8人で班をつくり、計画に合わせて作業をしています。

市民の方々の憩いの場である公園を、美しく過ごしやすいにするのが会員の役目です。

作業の前には必ずラジオ体操を行い、安全には特に注意して作業しています。



皆さんの就業場所紹介をお寄せください。  
たくさんの方々の活躍の様子を紹介していきます。

# 会員ひろば

## 〔川柳〕

エンディングノートに書いた

ありがとう

ふる里の花火に酔った盆踊り

越智 路子

強がり言つては見たが年は年

働いて知らぬ間に古希を過ぎ

仙頭 弘子

子や孫に我等がつなぐよい風土

許し合う間柄にもあるマナー

井出サツミ

恋してるニコニコ弾む手話の指

カルテ書く医者笑顔に安堵する

渡辺 逸

## 〔俳句〕

すそのきて竜胆まじり枯れ尾花

山茶花や風にまかせて散りいそぐ

白石 治民

## 〔写真〕



疇谷 力



越智 和志



村上 省二

この会員広場では、会員のみなさんの作品を随時掲載していきます。写真・絵画・書・手作り小物・俳句・川柳・短歌・エッセイ・体験談・何でもかまいません。ぜひ広報委員会委員、又は事務所までお知らせください。

力作をお待ちしています！



青野喜代松

# センターからのお知らせ

## 事故発生状況と 対策について

平成25年4月から11月末までの間に、  
傷害事故が**5件**、損害事故が**11件**発生  
しています。(平成24年度は傷害事故  
13件、損害事故9件)

傷害事故については減少しているも  
の、損害事故は11件と、年度途中で  
あるにもかかわらず、すでに前年度の  
発生件数を超えています。

このまま、事故の減少が見られない  
場合は、保険料の引き上げ、もしくは  
保険自体がかけられない状態となる可  
能性があり、今後会員の皆様の就業に  
影響が出てくる恐れがあります。

損害事故で多い草刈作業によるガラ  
ス等の破損事故防止を目的として、今  
年度は6月と11月の2回、草刈に従事  
している会員さんを対象に、保険会社  
の方にご協力をいただいて草刈安全講  
習会を実施しました。

また、就業途上の交通事故防止など  
を目的として1月には交通安全講習会  
の実施を予定しております。



当センターでも、さまざまな安全対  
策について考えて参りますので、会員  
の皆様もなお一層安全に配慮して就業  
することをお願いします。

## 会員作品展開催について

総会及びセンター会議室にて会員作  
品展を開催します。写真・絵画・書・  
手作り小物等を出品してください。

【募集締切】 4月30日(水)

【開催場所】

総会会場及びセンター会議室

【開催日時】

総会開催日から約1か月間

## シルバー今治第8号の表紙に 掲載する写真の募集について

発行は本年8月予定

【題材】 自由(季節感のあるもの)

大きさはL判

【募集締切】 6月20日(金)

## 広報掲載記事の募集について

川柳・短歌・安全スローガン・体験  
談・写真・絵画・書・手作り小物等「会  
員ひろば」に掲載しますので、自慢の  
作品を応募してください。

【原稿締切】 6月20日(金)

作品、記事の提出先は、いずれもセ  
ンター事務局です。

## 配分金支払日

|               |           |
|---------------|-----------|
| 平成26年1月17日(金) | 2月17日(月)  |
| 3月14日(金)      | 4月14日(月)  |
| 5月19日(月)      | 6月16日(月)  |
| 7月15日(火)      | 8月15日(金)  |
| 9月16日(火)      | 10月15日(水) |
| 11月17日(月)     | 12月15日(月) |

## 会員数

|   |        |
|---|--------|
| 男 | 910人   |
| 女 | 227人   |
| 計 | 1,137人 |

(平成25年11月末現在)

## 編集後記

理事長あいさつに、今年は大変な年  
になりそうだと。生活苦を解消するた  
めに5千万円を無利子、無担保で調達  
してくれる「やさしい」人は、今治に  
は居りそうもない。自分で防衛策を講  
じなければ・・・。

古希を過ぎると、天動説(諸天体が  
地球の周りをめぐるというアレ)に傾  
いているのではと思う。自己中心とな  
るから、「俺のいうこと(すること)  
が気に入らんのか!」と怒鳴って  
しまう。「いかん。地動説に戻らな  
ければ・・・。」と自分を戒めている。

(越智)